

消費者委員会 特定商取引法専門調査会

中間取りまとめ（案）骨子

はじめに

1. 横断的な事項について

（1）指定権利制について

- ・指定権利制の廃止について（第2回及び第3回の議論を踏まえ記述）
- ・外国通貨の両替について（第9回の議論を踏まえ記述）

（2）勧誘に関する規制について

- ・訪問販売及び電話勧誘販売における勧誘に関する規制について（第4回、第6回及び第8回の議論を踏まえ記述）

（3）クレジット・金銭借入・預金引き出しを勧める行為等に関する規制について

- ・販売事業者等による・クレジット・金銭借入・預金引き出しを勧める行為等に関する規制について（第9回の議論を踏まえ記述）

2. 個別取引類型における規律の在り方について

（1）訪問販売における規律について

- ・アポイントメントセールス、キャッチセールスにおける来訪要請方法について（第7回の議論を踏まえ記述）

（2）通信販売における規律について

- ・虚偽・誇大広告に関する取消権について（第7回の議論を踏まえ記述）
- ・いわゆるインターネットモール事業者の取扱いについて（第7回の議論を踏まえ記述）
- ・割賦販売法の見直しに関連した表示義務の見直しについて（第7回の議論を踏まえ記述）
- ・FAX 広告規制について（第9回の議論を踏まえ記述）

(3) 電話勧誘販売における規律について

- ・「過量販売」「次々販売」における解除権について（第9回の議論を踏まえ記述）

(4) 特定継続的役務提供における規律について

- ・美容医療契約の特定継続的役務の規制対象への追加について（第3回の議論を踏まえ記述）

(5) 訪問購入における規律について

- ・「交換」への対応について（第9回の議論を踏まえ記述）

3. 執行上の課題について

(1) 行政処分の効力の対象・範囲の拡大について

- ・事業者の役員等への行政処分の効力の拡大、都道府県の処分の効力の見直しについて（第5回の議論を踏まえ記述）

(2) 事前参入規制等について

- ・事前参入規制、自主規制団体の一層の活用を検討について（第5回の議論を踏まえ記述）

(3) 報告徴収・立入検査の強化について

- ・報告徴収及び立入検査の実効性確保を図るための方策について（第5回の議論を踏まえ記述）

(4) 新たな技術・サービスの発達・普及への対応について

- ・公示送達、プロバイダに対する削除要請等について（第5回の議論を踏まえ記述）

おわりに